

## 看護研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2021年2月1日から2021年9月30日までの期間で調査を実施しています。

研究に関するご質問および研究への参加を希望されない場合にはお申し出ください。

**【研究課題名】** 入退院支援センターの業務拡大に伴う病棟看護師の入院支援業務の効率化

**【研究期間】** 2021年2月～9月

**【研究責任者】** 福井赤十字病院 所属：入退院支援センター 氏名：渡邊 加余子

### 【研究目的と意義】

福井赤十字病院では、予定入院患者に対し「入院支援業務」を行う部署として、2018年5月に入退院支援センター（以後、センターとする）が開設されました。現在までに、対象診療科、患者対応職種（事務職、看護師、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカー）を順次拡大してきました。そして2021年からは、退院支援として、入院時に病棟で実施していた入院支援業務（情報収集や入退院支援スクリーニング）をセンターに移行し、業務を拡大しました。

このセンターの業務拡大に伴い病棟看護師は効率的に入院支援業務を行えているのかを明らかにするために、入院支援業務に要する時間や意識の変化について調査したいと考えました。

調査し現状を知ることで、センターでの業務を拡大することの効果や、病棟入院当日の入院支援業務の重複削減と、患者の円滑な入退院支援につながることができると考えます。

### 【研究の方法】

センター業務拡大前後の、病棟看護師の入院支援業務にかかる時間や看護師の意識を、無記名でのアンケート調査を実施します。調査後、単純集計し、業務移行前後でそれぞれを比較します。

新たに看護師に経済的負担をいただくことはございません。また研究実施計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできますので、お申し出ください。この研究は福井赤十字病院倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 【個人情報の保護】

アンケート調査は無記名とし、個人が特定できないように配慮し、対象者に対し研究目的・方法を説明し、個人を特定しないこと、協力が得られなくても不利益を受けないことを書面で説明し、質問紙の回収をもって同意を得たとします。本調査は、業務改善活動、研究目的以外に使用することは致しません。

### 【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は、研究趣旨に同意を得た看護師の調査結果を利用するだけです。しかしご自身のデータを使用されたくない看護師もおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当看護師までお知らせください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを忠地に特定できるデータを分からない形にして、学会  
や論文で発表しますので、ご了解ください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：渡邊 加余子

（福井赤十字病院 所属 入退院支援センター ）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133